

令和6年度入学を希望する生徒・保護者様へ

静岡県の県立高校では、令和4年度入学生から個人所有による生徒1人1台端末を活用して学びの充実を図っています。

◎吉原工業高校では、令和6年度入学生の生徒1人1台端末について、以下のように対応します。

【吉原工業高校の場合】

- ①入学後に、同一端末を一括購入します。
- ②端末はChromeBook(タブレット型・キーボード一体式)です。
- ③生徒全員にGoogleアカウントを配布し、Google Workspaceのアプリケーション等を活用して学習活動を行います。
- ④端末価格は、6万円程度を予定しています。
(4月の入学金と6月の校納金に、端末代金が含まれています。)

※入学前に端末を準備する必要はありません。

※私物端末を学習活動に用いることは、本校では認めていません。



◎「端末」ってなに？

ノートパソコンやタブレット端末のことです。

◎個人所有ってどういうこと？

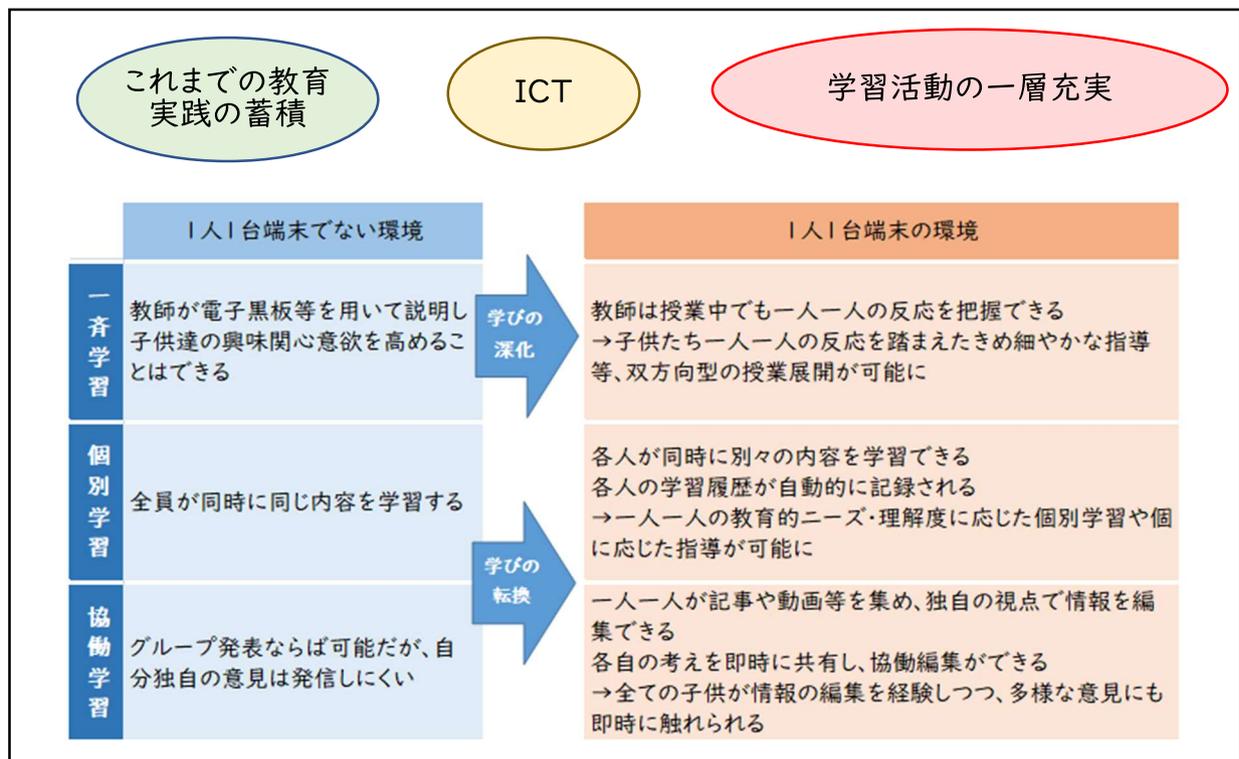
生徒一人一人が、自分の端末を持つことです。学習活動に活用する端末を保護者負担で購入していただきます。なお、家庭の事情等で端末の準備が難しい場合は、個別に対応します。

◎学びの充実って？

みなさんが高校で行う「探究的な学び」に必要な、データの整理・分析や資料作成などのICTを活用した学習を充実させることです。

令和4年度入学生から新しい高等学校学習指導要領が実施され、情報活用能力等を身に付けることが今まで以上に求められます。これまで、県立高校では校内 Wi-Fi を整備し、学校に整備した端末と合わせて、生徒の個人所有のスマートフォン等を活用するBYOD (Bring Your Own Device) により学習活動を行ってきましたが、新学習指導要領で求められる探究的な学び等において、必要なデータの整理・分析や資料の作成などを行うためには、スマートフォンではなく、これらの活動をより円滑に行える端末の活用が望ましく、また、高校では、学校の授業だけでなく、日常生活全般に渡って端末を活用して情報活用能力を身に付けることが必要です。

1人1台端末がもたらす学びの変容イメージ



文部科学省 GIGA スクール構想による1人1台端末環境の実現等について